

【第一部】『戦後80年平和学習会』

【第二部】『政策実現集会』

- ◆開催月日：2025年5月31日（土）
- ◆開催時間：13時00分～15時00分
- ◆開催場所：TKPガーデンシティ仙台 ホール21
- ◆主催：情報労連東北ブロック支部
情報労連宮城県協議会
NTT労組東日本本部 東北総支部
NTT労組宮城県グループ連絡会
NTT労組退職者の会宮城県支部協議会

当日YouTubeでライブ配信を行います

↓ 接続先 ↓



【第一部】『戦後80年平和学習会』

13時00分～14時00分



—核兵器のない世界へ—

「破壊と喪失への怒り。3度許すまじ原爆を・・・」

ノーベル平和賞受賞

- ◆特別講師：日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）代表理事
宮城県原爆被害者の会 会長 木村緋沙子様

【第二部】『政策実現集会』

14時10分～15時00分

「国政報告と決意表明」

参議院議員 吉川さおり



木村緋沙子様プロフィール



木村緋沙子さん（87歳）は、8歳の時出身地・広島で被爆。

父や祖母ら家族と親類8人を亡くしました。

自らは祖母の別荘にいたため一命はとりとめたものの、今も放射線の後遺症とみられる病気と闘っていて、体には8度もメスを入れているそうです。

仙台に移り住んで46年、木村さんは被爆者として宮城県内の学校などを回り被爆体験を子供たちに語る「語り部」の活動を続けています。

また全国組織である日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）代表理事、宮城県原爆被害者の会（はぎの会）会長として、被爆体験を語り継ぎ、核兵器の廃絶を訴える活動を推し進めています。

昨年（2019年）の12月に日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞したことに伴い、12月10日に開催されましたノルウェー・オスロでのノーベル平和賞授賞式に出席しています。

吉川さおり参議院議員プロフィール

変わらぬ原点、
立ち向かう志。



出身：徳島県徳島市出身。

年齢：48歳

学歴：1999年同支社大学文学部文化学科卒業

2003年同志社大学大学院総合政策科学研究科博士前期課程修了

経歴：1999年：日本電信電話株式会社（NTT）に入社

大阪支店、法人営業本部、京都支店に勤務

2007年：西日本電信電話株式会社（NTT西日本）退職

2007年：第21回参議院議員選挙比例区 306, 557票 初当選

2013年：第23回参議院議員選挙比例区 167, 437票 二期目当選

2019年：第25回参議院議員選挙比例区 143, 472票 三期目当選

※現在、政治倫理審査会筆頭幹事、総務委員会委員として活躍中。